

# 校長だより

福津市立福間東中学校  
校長 猪股 清貴  
平成 28 年 12 月 14 日 No46

## 東中の未来を担う覚悟がある！



11月7日に選挙管理委員会が発足して約1カ月。来年の東中学校をリードしていく生徒会役員選挙の準備が着々と進められてきました。最高学年となる2年生はもちろん、1年生も「リーダーにとって必要な資質は？」ということについて、現在の生徒会役員をゲストティーチャーとして招き、学年全体で真剣に考えこの選挙に臨んでいます。左の写真は、その学習の成果を学年の掲示板に掲示したものです。この

中にリーダーに必要な資質として次のことが多くの班から挙げられていました。「自分の意見をはっきりと述べることができ、みんなのことを真剣に考え、人のために一生懸命に働くことができる人」まさに、リーダーに必要なものとはその集団のために自分の力を出し切ろうとする心構え、覚悟だと思います。リーダーは孤独です。いつも集団の前進のために厳しい方を選択しなければなりません。「そんなに厳しいこと言わなくてもいいのに」とか「ちょっとぐらい許してもいいじゃない」といった甘い言葉に流されない強い覚悟がいる



のです。また、集団の前進を自分のことのように喜び、失敗や課題があれば先頭に立って改善の方策を考えなければならないのです。

立会演説会で15人の立候補者の演説を聞いて安心しました。どの候補者もより良い東中学校を作っていくために全校生徒の先頭に立って取り組む覚悟ができています。候補者も応援責任者も自信をもって堂々と演説していました。あとは公約の内容ですね。フロアで聞いている人たちの態度にも感心しました。これまでの生徒会が創り上げてきた伝統を受け継ぎ、新しい東中学校を全校生徒で創り上げようという空気が



が体育館全体に満ちているような気がしました。

これまでたくさんの学校を見てきましたが、確かなこととして言えるのは、生徒が安心して学校生活を送ることができる中学校は間違いなく生徒会活動が充実している学校だということです。生徒会活動が充実しているとは、生徒が安心して過ごすことのできる環境を生徒の手で作っているということです。これから一人一人が投じる一票が明日の東中学校を決めるといっても言い過ぎではないのです。よく考え、責任をもって一票を投じてください。

